

関西経理専門学校【通信】2021年度 講義要項

科目名	学年	担当講師名	開講期間
税 務 会 計 I ・ II	1 年	石 原 淳 行	前期 I 後期 II
講義の目的および概要			
<p>国や地方公共団体の活動の為にはたくさんの資金が必要になり、その主要な財源が税金であるという認識をしなければならぬ。そのためには、単に税金を納めるというのではなく、税金の仕組みを十分に知る必要がある。その税金のうち所得税と法人税が大半を占めている。従って所得税と法人税の仕組みを理解し、具体的な計算ができるようになることが必要になる。</p>			
講義のテーマ			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 税金の制度 ・ 企業会計と税務会計 ・ 所得税の概要 ・ 所得税の内容と計算方法 ・ 所得控除と税額の計算 ・ 所得税の申告、納付の手続き ・ 法人税の概要 ・ 法人税の益金と損金 ・ 法人税額の計算 ・ 同族会社 ・ 申告と納税 ・ 勘定奉行及び申告奉行作成 			

月	授業展開・ライセンス取得および指導要領	検定試験の種類	講義形式 学習形態	備考
4	・ 税金の意義及び制度 ・ 企業会計と税務会計の相違点		通信講座	
5	・ 所得税の意義と計算期間 ・ 10種類の所得の内容と計算方法 ・ 法人税の概要		通信講座	
6	・ 10種類の所得の内容と計算方法 ・ 法人税の益金の額及び損金の額の計算		通信講座	
7	・ 所得税額の内容と計算方法 ・ 法人税の所得計算 ・ 前期試験		通信講座	
8	夏期休暇			
9	・ 確定申告及び納付、還付手続 ・ 修正申告と更生の請求 ・ 法人税額の計算		通信講座	
10	・ 全経税務会計検定試験模擬問題	税務会計検定試験 所得税及び法人税2・3級	通信講座	
11	・ 伝票作成 ・ 勘定奉行入力の上立ち上がり ・ 期中入力及び決算書の作成		通信講座	
12	・ 申告奉行入力の上立ち上がり ・ 申告奉行入力		通信講座	
1	・ 法人税の別表の説明 ・ 全経税務会計検定模擬問題 ・ 後期試験		通信講座	
2		税務会計検定試験1級 所得税及び法人税2・3級		
3				

評定方法			
出席	%	単位修得試験	50 %
レポート	50 %	その他	0 %
指定教科書		参考図書	
・ 別途指定			
学習上の留意点		必要教材(使用予定機材)	
<p>通信講座を受講すること。理解できるまで何度も反復で受講すること。 レポート課題については期限内に提出すること。 単位修得試験に合格することにより単位を認定する。</p>			
学生からの質問受付E-mailアドレス(可能な場合のみ)		備考欄	
info@ast.ac.jp			